



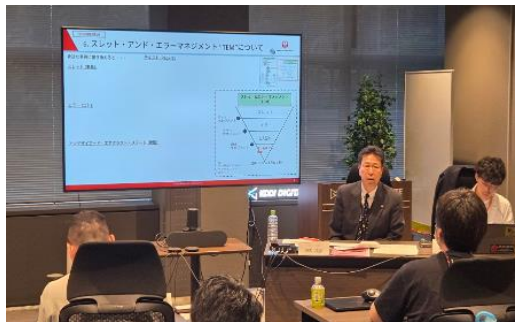
カテゴリ: 新事業領域

2024年7月29日  
第24040号

## JALのドローン人財育成プログラムを拡充し、 安全運航を担う方へ向けた新しい講座を開設します

～ドローンを活用する事業に欠かせない安全文化の醸成に貢献します～

日本航空株式会社(以下、JAL)は、2024年7月29日、ドローン操縦者やドローンを活用する事業者など、ドローンの安全運航を担う方々を対象とし、高度なドローン運航におけるスキル習得や安全管理の理解向上を目的とした座学講座を新設します。



JALは、航空運送事業にて培ってきた「有人機の安全運航のノウハウ」をもとに、2020年10月より、JAL Air Mobility Operation Academy(以下JAMOA)を開講(\*1)し、新しい空の産業における安全推進を担う人財プログラムを運営しています。JAMOAは、「安全運航のため、利用可能な全てのリソースを有効活用する」という考え方である「Crew Resource Management(以下CRM)」をベースとした体系的な座学カリキュラムを提供し、ドローンを活用する事業者を中心に受講いただきました。

ドローン利活用においては、実証実験のフェーズを経て、事業化を進めるにあたり、「目視外・遠隔自動操縦」など高度なドローン運航を安全に遂行していくことが必須となります。「目視外・遠隔自動操縦」のフライトにおいては、機体状況や気象の変化など運航に影響を与える要素は多くなる一方、遠隔モニターシステムを通じて限られた情報を総合的に活用の上適切な判断・対応をするなど、飛行前から飛行後まで全般にわたるフライトマネジメント・スキルが求められます。

現在、ドローンの操縦者ライセンス取得にあたっては、上記に記載した「安全運航のため、利用可能な全てのリソースを有効活用する」CRMを機能させるノンテクニカル・スキル(\*2)が必須要件となっている他、レベル3～4飛行などの高度な運航においては、飛行許可承認にあたって、適切な運航管理体制も求められています。

こうしたドローン運航を取り巻く環境変化を踏まえ、JAMOAは、「CRM概念と必要なスキル」を効率的に学べる「Basic」コースを新設のうえ、より広く、ドローンに携わる方々に受講いただきやすいカリキュラム/価格にて応募を開始します。

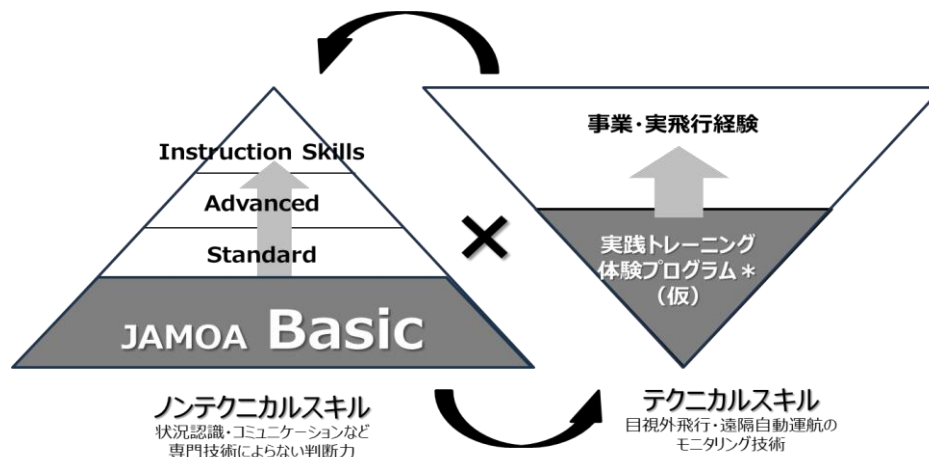
## 【JAMOA Basic 概要】

### ■ 内容

- ・ドローン運航に則した題材をもとにロールプレイを行いながら、組織的な安全管理に資するCRM概念の理解、定着を図ります
- ・目視外飛行・遠隔自動操縦に必要なノンテクニカル・スキルを短時間で習得します
- ・理論を実際のドローン運航に応用できる手法を習得します

### ■ 受講方法・料金など詳細は、JAMOA Webサイトをご参照ください。

JAMOA カリキュラム・スケジュール URL: <https://www.jal.com/ja/jamoa/curriculum/>



\* 今後、ドローン運航の実践トレーニング体験プログラム(仮称)の新設を予定

## JAMOA座学カリキュラム

| コース                            | カリキュラム                   | 講習内容  |
|--------------------------------|--------------------------|---|
| Basic<br>(1日/3時間)              | Crew Resource Management | 有人機運航で実践されているCRMの考え方の定着を図り、ドローン運航に適したスキルを効率的に学ぶ講義           |
| Standard<br>(1日/8時間)           | Human Performance        | 人間は情報処理においてErrorを起こすことを体験から学び、その「Error Management」方法などを講義   |
|                                | Safety Management        | 安全を維持するための基本的な考え方、「Threat & Error Management」方法などを講義        |
| Advanced<br>(1日/8時間)           | JAL Communication Arts   | 航空機の運航の中では事故に直結する可能性がある「Communication Errorを防ぐ技術」を体系的に講義    |
| Instruction Skills<br>(1日/8時間) | 指導者育成プログラム               | 「訓練乗員のやる気を引き出し、自分で気付き、自らSkill upすることを支援する」教官向けプログラムを一般向けに講義 |

各コースの詳細はJAMOA Webページをご確認ください: <https://www.jal.com/ja/jamoa/>

今後も、JALは、目視外・遠隔運航や複数機同時運航はじめ、高度化するドローン運航管理に対応すべく、ドローンの教育プログラムや安全管理体制などの取り組みを深化させ、ドローンの普及と安全文化醸成に貢献してまいります。

\*1) 2020年9月1日リリース「日本初、パイロット訓練ノウハウを活かした無人航空機オペレーターの人財育成プログラムを10月から開始 <https://press.jal.co.jp/ja/release/202009/005750.html>

\*2) CRMを効果的に機能させるためのノンテクニカル・スキル(状況認識/意思決定/ワークロード管理/チームの体制構築/コミュニケーション)

以上